

## 一学期始業式「学校教育目標・おねがい」

令和6年4月4日

●みなさんおはようございます。今年は、2月の後半から3月の終わりまで、春先の雪が多く、暖冬と言われ桜の開花が早まることが予想されていましたが、ほぼ例年通り、校庭の桜も咲き始めました。春です。新しいスタートを切る春です。みなさん一つ上の学年への進級おめでとうでございます。

●さて、今日は2つのことを話します。

●1つ目は、共同調理場の工事についてです。

これまで使ってきている給食室は、とても古くなっていつ機械が壊れて、給食がつかれなくなるか心配しながら、給食の先生方がとても大事に使ってくださっています。そこで、伊那市では、手良小学校と手良保育園の給食室を立て替えて、共同の調理場をつくることになりました。今年の運動会が終わった後工事を始めて、来年の1学期から二学期のはじめに完成する予定です。場所は、保育園と校庭の間、ちょうど今ブランコや大型遊具のあるところを、保育園の高さまで土を削り取って建てます。そして、そこから今の校長室までを渡り廊下でつないで、給食を運んできます。校長室は、今の反対側に新しく建てる予定です。役1年間という長い工事で、校庭が使えなかったり、工事で通れない場所ができたりして、皆さんに協力してもらわなければならないこともあるかと思います。その都度、お願いをしますので、よろしくお願いします。今もおいしい給食が、もっとおいしくなると思います。完成を楽しみに待ちましょう。

●2つ目は、これから一年間大事にしていくことです。

●手良小学校には「思いやり」という校訓があります。校訓とは、その学校の一番もととなる考えです。「思いやり」はよく聞く言葉ですね。

●「思いやり」ってどういうことですか？何人かに聞いてみたいと思います。だれかどうですか。

そうですね。「うんうん」とうなずいている友だちもたくさんいます。

●思いやりは、他人の事や気持ちに心を配るということと、他人の為にできる範囲で親切にすることという意味があります。

●だれもが「思いやり」をもてる学校になるために、学校教育目標として、「やさしい子」【情操】「かしこい子」【創造】「やりぬく子」【意志】「元気な子」【活力】という4つの目標がつけられています。

●「やさしい子」は、いつも穏やかでだれとても仲良くできる人になってほしい。

●「かしこい子」は相手の様子を見て気持ちを考えたり、自分にできることをするために、自分で考えて判断し行動することができるようになってほしい。

●「やりぬく子」は、自分がそうしようと決めたことは、たとえ一人になっても最後までやり遂げてほしい。

●「元気な子」は相手のことを思ってあげられるには、まずは自分自身が健康で

あってほしい。

そんな思いが込められています。

●昨年1年間皆さんと手良小学校で過ごして、だれに対しても明るい笑顔であいさつできる皆さん、下級生のことを大事にできる上級生、クラスの友だちのことを考えてみんなで仲良くできる友だち、手良小学校の皆さんには、校訓「思いやり」がしっかりとできていると思います。今年もさらに、「思いやり」を大事にした学校生活を送っていきましょう。

●そのために、3つのことを合い言葉にがんばりたいと思います。

「みんなと学ぶ」「みんなが笑顔」「みんなと一緒に」の3つです。

●「みんなと学ぶ」は「友だちと想いを伝え、考え合おう」「手良の自然や人から体験を通して学ぼう」

●「みんなが笑顔」は「すすんであいさつしよう」「友だちの気持ちを考えて接しよう」

●「みんなと一緒に」は、「保育園の友だちとなかよくなろう」「地域の方とふれ合おう」

一年間を通して、この6つのことを一人一人が達成できるように生活してほしいと思います。

●2つの話は以上です。81人のみなさんと、22人の先生方、合わせて103人が力を合わせてみんなで一年間、楽しい学校をつくっていきましょう。

以上で終わります。